

議 会

なかたね

だより

160号 令和3年8月10日発行

令和3年第1回臨時議会 令和3年第2回定例会

令和3年度補正予算	②～④
一般質問（4人）	⑤～⑨
契約・陳情・発議	⑩
条例・同意	⑪
臨時会・発議	⑫～⑬
移住者インタビュー・編集後記	⑭

夏本番!!



海あそび(いかだ)

南界小学校PTA

を加速！ 災害対策も

6月議会定例会

6月議会のあらまし

6月定例会は、6月9日招集され、6月17日までの9日間の会期で開かれました。
 初日は、4人の議員（永濱一則・戸田和代・下田敬三・園中孝夫）が一般質問を行いました。専決処分5件、補正予算5件、条例改正4件、契約2件及び同意案件等原案どおり可決しました。
 17日の最終日は、農業委員の任命について同意し、発議3件についても可決しました。
 また、今回からタブレットを使用し、ITを推進していきます。

6月補正予算概要

今回の一般会計の補正は、職員の人事異動に伴う人件費の調整、国・県支出金の内示による調整及び新型コロナウイルススワクチン接種に関連する経費を計上するものです。

歳入

国・県支出金は、交付決定内示による調整と新型コロナウイルススワクチン接種対策費及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加です。

歳出

「民生費」国保特別会計繰出金の増額及び低所得子育て世帯生活支援特別給付金の事業経費を追加。
 「衛生費」新型コロナウイルススワクチン接種費用を増額。
 「土木費」女洲川の緊急自然災害防止事業経費の追加。
 「消防費」災害避難所用備品の購入経費を追加。
 「教育費」学校感染症対策経費の追加及び学校用備品購入経費を追加。
 その他の特別会計及び事業会計の予算状況は、別表のとおりです。

主な質疑

問 永濱議員 避難所用移動式空調機とは何か。

答 総務課長 避難所8カ所（各小中学校体育館）に、熱中症対策として、移動式エアコンを購入します。

問 町長 町職員に支払われるものではありません。

答 橋口議員 県体熊毛地区大会は中止であるが、県民体育大会は実施されるのか。

問 迫田議員 報償費はワクチン接種の際、町職員が携わった報償費か。

答 町長 現在のところ開催予定で計上していますが、中止となれば減額補正となります。



▲会議はタブレットで

新型コロナ対策支援



**町中小企業等事業
緊急支援金**

3,150万円

【町単独事業】 町内の事業者コロナによる緊急支援として、一律10万円を支給。

**新型コロナウイルスワクチン
接種体制確保事業委託**



1,835万円

ワクチン接種費用を追加し、接種を加速。

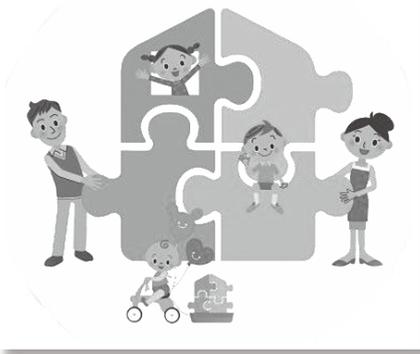
学校感染症対策消耗品



640万円

新型コロナウイルス感染対策消耗品。

**低所得子育て世帯
生活支援特別給付金**



615万円

低所得の子育て世帯を支援するため、住民税非課税子育て世帯に、児童一人あたり一律5万円を支給。

[別表] 令和3年度会計別予算額

会計名 (補正号数)		補正額	補正後の予算額
一般会計	(第1号)	1,901万円	72億1,570万円
	(第2号)	1億269万円	
特別会計	国民健康保険事業会計 (第1号)	436万円	16億8,528万円
	介護保険事業会計 (第1号)	1,785万円	12億4,574万円
	後期高齢者医療会計 (第1号)	28万円	1億5,576万円
水道事業会計 (収益的支出) (第1号)		92万円	3億1,625万円



緊急自然災害防止事業
女洲川

1,500万円

女洲川の護岸、L=41mをブロック積みで改修。

緊急自然災害防止事業
900万円



農業水利施設の修繕
(中山・椎之木・満足山・池之向・奈佐田)

一般会計の総額は
89億1028万8千円

令和2年度補正予算

歳入
町税は収入見込み、譲与税、交付金及び地方交付税は、交付決定による調整。

歳出
国・県支出金は、交付決定及び実績による調整。町債は事業実績による調整が主なものです。

総務費は、ペーパーレス会議システム機器導入経費の増額及び減災基金等の積立金を増額。



災害避難所用移動式空調機・大型扇風機

1,648万円

災害避難時での熱中症対策として、各小中学校の体育館に移動式の空調機及び大型扇風機を設置。

[別表] 令和2年度 会計別予算額

会計名 (補正号数)		補正額	補正後の予算額
一般会計	(第13号)	1億569万円	89億1,029万円
特別会計	国民健康保険事業会計	(第5号) △9,789万円	12億5,483万円
	介護保険事業会計	(第5号) △9,537万円	11億5,363万円
	後期高齢者医療会計	(第5号) △300万円	1億5,524万円
水道事業会計 (収益的収支)	(第4号)	1,319万円	3億4,712万円

民生費及び衛生費は各特別会計への操出金の減額。

農林水産業費は補助金等の減額と農業振興基金の積立金を計上。

災害復旧費は追加工事による増額が主なものです。

その他の特別会計及び事業会計の予算状況は、別表のとおりです。

民生費及び衛生費は各特別会計への操出金の減額。

歳入歳出予算それぞれ1億569万円を増額し、総額89億1029万円とするものです。

一般質問

町政のそとごとが聞ききたい!



永濱 一則 議員

- 動物愛護活動団体への支援は
- 消防団員確保対策は



戸田 和代 議員

- 交通・買い物弱者対策を急げ



下田 敬三 議員

- ワクチン接種は順調か
- 適応指導教室の実態は
- 郷土芸能の保存伝承への取り組みは



園中 孝夫 議員

- コロナワクチン接種体制と計画を示せ
- 基腐病対策支援は

一般質問とは

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、又は疑問をただすことです。

なお、議員1人につき60分の時間制限を設けています。



田淵川 寿広 町長

厚く御礼申し上げます。対して、私の立場からは

献身的な愛護活動に対し 町長は何を思うか

町長 有意義な活動をして
いただいている



永瀆 一則 議員

「少々の寄付金と自腹を切ったの※TNR活動とその後の世話」を行っている。この団体は、地域に多大なる貢献をしていると思う

町長 みだりに繁殖をすることの防止、また生活環境被害の軽減、殺処分、これらを減らしていくために、動物愛護の観点から大変有意義な活動をなさっていただいていると感じております。

大変なご苦勞をなさっているところも十分理解できますし、そういう社会貢献活動をしていただくこと全般に

永瀆 飼い主のいない猫の去勢・避妊手術・健康診断・餌代など費用の捻出が大変。この活動に助成を頂けないか。

町長 現状としては、新型コロナウイルス感染症の関係により商店街や、飲食店等が窮乏しています。支援について



▲耳をV字にカットされた「さくらねこ」

は、今のところ県の助成を活用していただきながら、妥当な補助金などの程度なのか調査を進め、最終的には動物愛護ということが大きな目標になるかと思えます。そういう観点から町全体で進めていければと考えています。

町長 現状としては、新型コロナウイルス感染症の関係により商店街や、飲食店等が窮乏しています。支援について

※TNR活動とは・・・

捕獲器などで野良猫を捕獲(Trap)し、不妊・去勢手術(Neuter)を行い元の場所に返す(Return)を略した言葉です。その印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットされた猫を「さくらねこ」と呼びます。望まれない出産をなくし、殺処分数を減らすのに最も有効な手段と考えられています。

消防団員確保対策について

永瀆 南海トラフ地震も想定されている中で、団員確保は大変重要。命がけの任務だけに処遇改善は、当然の事であると思うが。

町長 中種子町消防団の皆様方におかれましては、生業を持つ中で、日々町民の安心、安全を守る為に積極的な活動をして頂いていることに、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。この消防団の処遇関係につきましては、鹿児島県消防協会熊本支部の中で現在、足並みをそろえる方向で進んでおります。

この会議で処遇の改善ということを提案させていただきます。団員の皆様方がストレスを感じないよう、活動に対して意欲を落とさないように、しっかりと処遇面でも対応したいと考えています。消防団の皆様方とも常に協議連携をしながら進めて参りたいと考えております。



戸田 和代 議員

交通・買物弱者対策を急げ

町長 7月に地域公共交通協議会を設立



▲現在のバス

戸田 地域公共交通弱者、買物弱者対策については再三質問しているが、その後の進捗状況を知りたい。

町長 種子島地域公共交通活性化協議会を7月に設立し、公共交通の現状の課題を、さらに整理し輸送資源を効率的

に活用した、公共交通を

目指し、町内のコミュニティバス、デマンドタクシーについては、バスの小型化であったり、ルートの見直しなどが課題であることは認識して

います。また、買物弱者対策として、社会福祉法人が、買物代行サービスを実施しているところ

です。

戸田 先日、コミュニティバスの実態調査のため、体験乗車をしました。残念というか、失望を感じました。

バスの段差がとても高いため、乗り降りに大変苦労しています。足の悪い方は乗客が引っぱり上げています。

せっかくの交通弱者支援が支援になっていない現状があります。

小型の低床バスの導入も含め、実情に合った行政サービスを進める必要があると思うが、町長の考えは。

町長 バスの更新についての要望はしています。あわせて、マイナンバーカードを利用した



▲ノンステップバス

運賃の減免措置等々、今後開催される協議会で検討していきたいと思っています。

いずれにしても、高齢者の皆さんが長生きをしていく中で、生活に不便がないことは、健康増進の大きな秘訣になるかと思えますので、急いで対応していきたいと思えます。



北之園 千春 教育長

ワクチン接種は順調か

町長 接種は計画どおり 進んでいる



下田 敬三 議員

下田 高齢者等のワクチン接種実績と、課題点の説明を求めます。

町長 高齢者・医療従事者・福祉関連施設従事者を含め、第1回目の接種者は2285名で高齢者接種率72・2%、第2回目の接種者は449名で接種率14・2%の実績です。接種会場は、公立病院で週2回・町保健センターで週2回と実施されています。

課題点として受付が重なり、密状態となっていることから、接種予約時間の5分前に来場して受付をされるようお願いをしています。
また、4月の意向調査で接種を希望した方で接種されていない高齢者の方々には、包括支援センターと連携し対応いたします。

今後の接種計画と未接種者への対応は

下田 今後、65才未満の接種で、1回目・2回目と人数が増える中で

の接種計画と、未接種者への対応について説明を求めます。

町長 7月末には、65才以上の高齢者接種を完了とし、65才未満の接種も、対象年齢を調整しながら進めます。

接種予約につきましては、従来の電話予約とインターネット等で予約できる環境整備を進めています。

また、未接種者には高齢者と同じく、リストを作成、はがき等で知らせ、希望に添った対応をいたします。

適応指導教室の実態について

下田 開設2年目になる教室の運営実態と、利用する子ども数の減少等で閉鎖の可能性はないのか見解を求めます。

教育長 令和2年度の利用児童生徒数は、10名で延べ日数で680日利用しています。

新たに※フレンドコネクトの開設により、家

に引きこもる児童生徒が通級でき、2名が不登校状況を解消し、また7名の生徒が高校へ進級しています。

3年度は、現在4名の児童生徒が不登校状況ですが、2名の生徒が通級しています。

教室の閉鎖につきましては、仮に不登校の子どもがいなくても、いつでも対応できるよう現状維持とします。

※フレンドコネクトとは、町内の小学校及び中学校に在籍する不登校の児童及び生徒を対象に、自立を促し、集団生活への適応力の向上を図り、在籍する学校への復帰を目指す指導・支援を行う適応指導教室。

郷土芸能の保存伝承への取り組みは

下田 各地区の伝承が厳しい現状への取り組みと、町内有志を募り、保存団体等を設立する必要性はないのか見解を求めます。



▲郷土芸能(北の町)

町長 道具等の貸し出しや、補助金の交付は行っていますが、人から人へと受け継がれ守るものですので、関係機関と連携し、その取り組みについて模索します。

建設は厳しいとの答弁から現状は理解するが、展示室を含めた中央公民館と資料館を整備するべきでないか見解を求めます。

保存団体等については、教育長部局とも連携して進めます。

中央公民館や民俗資料館の再整備が必要では

下田 以前に故日高部画伯絵画展示施設について質問したが、財政上

町長 資料館・図書室・絵画展示室・児童館・議会議場等を含めた、個別での建設でなく、複合的な建物が必要かと考えます。

今後、予算・場所の選定等も見極め、検討を重ねていきます。



園中 孝夫 議員

コロナワクチン接種 高齢者への対応は

町長 丁寧な説明をしていく



▲接種後経過を観察

園中 新型コロナウイルスのワクチン接種の方法と接種したくてもできない高齢者への対応は。

町長 新型コロナウイルス接種については7月末までに65歳以上の高齢者の接種を完了することを目指し作業を進めています。接種券と問診票それに可能な限

り少ない説明の枚数で郵送する方法をとっていますが、理解しにくい部分もあると思っています。当初の90歳以上の接種の時に混乱が起きたことにつきましては、私の方からお詫びを申し上げます。

園中 その説明書が接種者に寄り添ってないのでは。

町長 説明書に難しい言葉も書いていて、なかなかわかりづらいという高齢者もいると言います。私も認識しています。そう言ったことも含めて電話の予約の時点で可能な限り情報提供するよう指示しています。

園中 一人暮らしの高齢者に対して何らかの対応が必要なのは。

町長 包括支援センターと連携を図って声かけをしています。

また、保健センターからのご案内のハガキを郵送しています。

基腐病に対する農家支援は

園中 さつまいもの基腐病問題における減反農家への対応は。



▲基腐病を発病したさつまいも

町長 減反がいくらになるかは、調査がまだされていないのでわかりませんが、きび作付けをしてもらうとか効果的要素も必要なのかもしれないと感じています。できる限りの対応はしていきます。

町長 カンショ重要病害虫被害対策事業を活用して助成をして行く考えです。また、サツマイモ生産農家には郵送で事業申し込み書を送付しています。よって町としては考えていません。

園中 この基腐病に対する農家の助成は考えてないか。

契約

増田小学校体育館を大規模改修

増田小学校体育館改修工事に伴う指名競争入札の結果は、5753万円で株式会社日高工務店が落札し契約しました。

町営横町団地建築工事に着工

町営横町団地建築工事（2期）に伴う指名競争入札の結果は、7590万円で有限会社須賀建設が落札し契約しました。



▲改修中の増田小体育館

陳情

ゆたかな学びの実現、教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情・意見書

【陳情者】

松元 裕之

【発議者】

橋口 渉 外5名

【趣旨】

きめ細やかな教育の実現のために

- ① 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
- ② 複式学級の基準を見直し、単式学級の児童生徒と同様に学習できるようにすること。
- ③ 特別支援学級在籍児童生徒の人数を交流学級の在籍数としてもカウントすること。
- ④ 鹿児島県で実施されている「かごしまっ子」を迅速に全国的に展開させること。

直し、単式学級の児童生徒と同様に学習できるようにすること。

の標準を下回る「学級編成基準の弾力的運用」の実施ができるよう加配の削減は行わないこと。趣旨は妥当と認め、陳情を採択しました。あわせて意見書を内閣総理大臣、衆参両議院議長及び文部科学大臣などへ提出しました。

発議

働きやすい議会を目指して

【発議者】

議会運営委員会

委員長 迫田 秀三

副委員長 日高 和典

外9名

議員活動と家庭生活

の両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、育児、介護など議員として活動するにあたっての諸要因に配慮するため、育児、介護など議会への欠席事由を整備するとともに、

の両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、育児、介護など議員として活動するにあたっての諸要因に配慮するため、育児、介護など議会への欠席事由を整備するとともに、

の両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、育児、介護など議員として活動するにあたっての諸要因に配慮するため、育児、介護など議会への欠席事由を整備するとともに、



条例

中種子町税賦課徴収条例等の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、個人住民税の非課税限度額における

支援の対象となる減免基準が示されたことにより、この基準に基づく減免規定の整備を行うものです。

国外居住親族の取扱いの見直し、軽自動車税の

め番号の利用等に関する法律」の一部改正により、個人カード再交付手数料を定める条例の規定が不要となり削除するものです。

環境性能割の臨時的軽減延長、固定資産税の

中種子町固定資産評価審査委員会条例の一部改正

減延長、固定資産税の

固定資産評価委員の選任

減延長、固定資産税の

農地法に基づく農地の権利移動の許可等の許認可業務、農地の利用状況調査(農地パトロール)利用意向調査を行い、違反転用の発生防止・早期発見に努めています。また、遊休農地解消を目的とし、担い手の集積・集約をすすめ農地所有者と耕作者の農地の利用関係の調整を行っています。

同意

固定資産評価委員の選任

同意

固定資産評価委員の選任につき、4月1日付けの人事異動により、税務課長の異動があったため、左記の者の同意がなされました。

住所 中種子町野間
氏名 南 奈津紀

農業委員会任命同意

農業委員会委員の任命につき、欠員補充により左記の者の同意がなされました。

住所 中種子町油久
氏名 秋田 澄徳

さつま町へ支援金

中種子町議会では、この支援金は、7月13日(7月10日の記録的な大雨により、甚大な被害が発生した)さつま町へ支援金として、議員の拠出金より10万円を送りました。

支援金を手渡しで



宮之脇 尚美 議長

徳永 留夫 議長

令和3年第1回臨時会

第1回臨時会は、4月30日招集されました。今回の臨時会は一般会計補正予算と選挙後2年が過ぎたため、各委員会の構成員を変更しました。

産業厚生常任委員会



迫田 秀三 委員長



浦邊 和昭 副委員長



徳永 留夫 委員



下田 敬三 委員



日高 和典 委員



池山 喜一郎 委員

所管する事項・・・農林水産課・農地整備課・建設課・農業委員会・町民保健課・福祉環境課・中央保育所・空港管理室

総務文教常任委員会



橋口 涉 委員長



永濱 一則 副委員長



園中 孝夫 委員



戸田 和代 委員



濱脇 重樹 委員



蓮子 信二 委員

所管する事項・・・議会事務局・総務課・税務課・企画課・会計課・選挙管理委員会・水道課・監査委員室・教育委員会

広報編集委員会

委員長 濱脇 重樹
副委員長 戸田 和代
委員 迫田 秀三
" 浦邊 和昭
" 橋口 涉
" 池山 喜一郎

議会運営委員会

委員長 迫田 秀三
副委員長 日高 和典
委員 園中 孝夫
" 橋口 涉
" 永濱 一則
" 浦邊 和昭
" 濱脇 重樹

一部事務組合議会議員

中南衛生管理組合	徳永 留夫 園中 孝夫 浦邊 和昭	公立種子島病院組合	徳永 留夫 園中 孝夫 浦邊 和昭
熊毛地区消防組合	徳永 留夫 橋口 涉	種子島産婦人科医院組合	徳永 留夫 迫田 秀三
種子島地区広域事務組合	徳永 留夫 園中 孝夫 迫田 秀三		

自衛隊馬毛島基地（仮称）施設整備計画に係る意見書

馬毛島に計画されている自衛隊馬毛島基地（仮称）については、南西地域における防衛体制の強化を図るとともに、この地域の大規模災害対応の拠点施設として、我が国の防衛や防災上の重要な役割を果たす大変有意義なものと考えます。また、医療体制の脆弱なこの地域にとって緊急搬送等、自衛隊に対する期待は非常に大きく、昨今のコロナ禍においても、その必要性、重要性は益々高まっている。

施設整備にあたり、懸念とされていた騒音についても、デモフライトによる騒音体感を踏まえ、若干の懸念は残るものの、現時点において影響は少ないものと判断する。

よって中種子町議会としては、FCLP移転計画を含む施設整備計画に異を唱えるのではなく、現在実施中の環境アセスメントについてもより丁寧な実施に努め、環境保全に最大限の配慮をしながら、この計画を着実に前に進めることを要望する。

また、地元商工会等各団体の強い要請もあることから、施設整備については地元企業の受注機会を確保しながら、物品等の地元調達に配慮し、官舎等、島内に配置計画の施設についても中種子町に整備されるよう併せて強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年6月17日

鹿児島県中種子町議会

防衛大臣 岸 信 夫 殿

▲意見書

自衛隊基地の誘致は、望まない。中国等の侵略行為に対する抑止力は高まると思いますが、どんどん軍備の増強が図られることが心配です。もし、戦争になったら、種子島も標的になるのではないかと。 (南界校区 農家 男性)

議会の議決は支持しません。でも誘致してそれで終わりでは困ります。何かあった場合は国に対し、しっかり意見の言える議会であって欲しいです。交付金とかあるなら子育て支援を充実して欲しいです。 (油久校区 子育てママ)

と思う。米軍が来ることは、ぜひ避けて欲しい。 (星原校区 Y・Tさん)

中種子町の活性化には、自衛隊しかないと思います。 (油久校区 K・Yさん)

自衛隊馬毛島基地（仮称）施設整備 着実に前進を

国に対して、意見書案を全会一致で可決。

自衛隊馬毛島基地（仮称）施設整備については、これまでも特別委員会において調査、検討を重ねてきたところでありますが、住民説明会や環境アセスメントの実施など、

またデモフライトによる騒音体感などを踏まえ、「若干の懸念は残るものの、着実に前に進めることを望む」このことを確認したところです。

また、商工会より、地域の活性化に資するため関連施設の誘致を国に働きかけて欲しいとの要望書が提出され、慎重に検討した結果、要望書の趣旨は本議会が目指す方向と一致しており、関連施設の誘致のた

【発議者】
委員長 濱脇 重樹
副委員長 迫田 秀三
外9名

自衛隊馬毛島基地施設誘致に係るインタビュー

基本的には賛成であるが、FCLPについては心配もある。官舎ができれば活性化が図られ

みんな

エスデージーズ SDGs

議員による海岸清掃

6月25日に議員によるボランティア活動として、企画課職員と合同で熊野海水浴場の清掃を実施しました。プラスチック類の漂流ゴミも多く、人間が出したゴミで環境が悪くなっています。

今後、SDGsを、身近なボランティア活動として取り組んでいきます。

ぜひ、きれいになった熊野海水浴場を楽しんでください。



▲暑い中でのボランティア活動

※SDGsとは・・・すべての人々にとってよい、より持続可能な未来を築くための青写真です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指します。



▲大牟田さん一家

Youは何しに中種子町へ?

Why did you come to Nakatane?



移住者インタビュー



このコーナーは、中種子町に移住された皆さんに登場して頂き、もつと議会だよりを身近に感じて欲しいと企画しました。

◆ご家族を紹介してください

増田校区在住
大牟田 おおむた 和典 かずのり (39)

優美 ゆうみ (36)

陽音 やうおと (3)

風咲 なまき (2)

まもなく五人家族になります。

◆移住のきっかけは
2年2ヶ月前に知人の紹介もあり、自然豊かで海のきれいな島で子育てをしたかったからです。

◆現在のお仕事は

農業をしています。野菜やトウモロコシ、落花生などを育てています。収穫した野菜は「わいわい市場」で販売しています。中種子町に移住する前も宮崎で農業をしていました。野菜など育てるのが好きですね。

◆中種子町に住んでみて
空き家バンクですぐに家が見つかり、大変助かりました。空き家バンクの利用者第1号だと思っています。

と感じています。

◆町への要望は

出産前に移住してきましたが、出産祝金が対象外でした。出産直前に転入しても利用できる制度にして欲しいです。保育所等の申し込みで保証人が必要とされているが転入したばかりでそのような人は簡単に見つかりませんでした。

◆議会に望むことは

農産物の加工場ができませんか。野菜もそのまま出荷するのではなく、簡単な処理を行い、冷凍ストック後出荷ができればよいのでは。

農業の中では専門分野の指導員が少ない。様々な専門員を確保しないと地力や病害虫の対応ができません。また、若い農業者との交流の場がほしい。様々なジャンルの農家との情報交換ができれば、少しでも農業が振興していくと思います。

農業をやってみて、分野への挑戦が難しい

議会傍聴においでください。

令和3年9月議会は8日に招集される予定です。

町民の皆様は町議会の活動や町政の進め方などをよく知っていただくために、町議会では、できるだけ多くの方が傍聴されることを望んでいます。

町議会の本会議は、いつでも、だれでも傍聴できます。

議会事務局で傍聴券を交付します。議長や係員の指示に従い、静かに傍聴しましょう。

開会日前には防災無線でお知らせします。

編集後記

東京オリンピック開幕直前、東京に4回目の緊急事態宣言が発令されました。昨年からの猛威を振るっている新型コロナウイルスですが、いつに終息しませんが、オリンピック・パラリンピックを目指すアスリートは、制限された練習環境の中で、必死に耐え、考えてこの大会に臨もうとしています。今回は無観客開催が決定しています。会場での応援はできませんが、テレビ等を介して選手を応援し大会を盛り上げたいものです。

また、開催を決定したからには、政府は国外からウイルスが持ち込まれないよう、また、感染が拡大しないように本気で対応していただきたい。

平和の祭典、オリンピック・パラリンピックが日本そして世界に元氣と希望を与えてくれることを祈っています。

広報編集委員会

- 委員長 濱脇 重樹
- 副委員長 戸田 和代
- 委員 迫田 秀三
- 浦邊 和昭
- 橋口 渉
- 池山 喜一郎

浦邊 和昭

